

# 中央本部主催 第18次沖縄平和研修開催!

4月9日～11日



辺野古ゲート前座り込み

先人達が自らの命を懸けて守ってきた平和が根底から覆されようとしています。私達の生活する日本という国が戦争に向かう岐路にたざざしている中、4月9日～11日にかけて第18次沖縄平和研修を開催し、貨物労連の仲間を含む2名の組合員が沖縄に結集しました。今回の沖縄平和研修の課題は、沖縄で起きている問題を私達一人ひとりの問題として捉え、私達労働組合の皆さんと共に平和研修を行いました。系数塚（アブラカマ）の踏査と対馬丸記念館を見学し、多数の住民を巻き込んだ沖縄戦の悲惨さに触れてきました。昼食は沖縄の自然を肌で感じてもらう為に、グループ討議を行いました。



浦添の仲間と集合写真

その後の懇親会では、バーベキュー各地方から持ち寄った名産品で酒盛りを深めました。最終日は白梅回廊の中山きく会長より、戦前の教育の布ゆとして沖縄戦の体験談、その経験を語った平和に対する思いを講演していただきました。講演後、平和を希求する運動をしっかりと継承していくという決意を取り組んだ多くの「椒」を手渡しました。今回の沖縄平和研修は3日間という限られた時間ではありましたが、内容の濃い研修となりました。基地問題は沖縄だけの問題ではなく私達一人ひとりの将来に関わる問題です。平和について自習しそれを仲間と伝え、共に闘おうとする輪をめぐらなければなりません。



浦添市職労委員長へ椒布



中山きく会長へ椒紙

最後に参加者と要員不足や様々な問題がある中で参加者を送り出したという職場の皆さんありがとうございました。最後に参加者と要員不足や様々な問題がある中で参加者を送り出したという職場の皆さんありがとうございました。

参加できなかったり、差別が憎しみになり、苦渋の判断の末、戦争になっていくことを定運の開催することとし、あらためて学習しました。関西・東海の仲間18人が、翌日は津山山本町の鉄道館と姫路城を見学し、平和研修を修了しました。来年は東海地方の受け持ちにより開催する予定で、すでに構想が練られています。多くの仲間の参加をお待ちしております。

# 関東地本 4月23日～25日 沖縄平和研修



米須海岸でシュプレヒコール

2016年4月23日から25日にかけて、組合員・家族あわせて15名の参加により、講師として山内隊や民間の警備員が監視されているのにもかかわらず、25日午前には建設中止を訴えるシュプレヒコールを行いました。米須海岸でシュプレヒコールを行いました。米須海岸でシュプレヒコールを行いました。



平和祈念公園での集合写真

2016年4月23日から25日にかけて、組合員・家族あわせて15名の参加により、講師として山内隊や民間の警備員が監視されているのにもかかわらず、25日午前には建設中止を訴えるシュプレヒコールを行いました。米須海岸でシュプレヒコールを行いました。米須海岸でシュプレヒコールを行いました。

5月3日「憲法記念日」に安保法反対の市民意見広告を取り組みました。5月3日「憲法記念日」に安保法反対の市民意見広告を取り組みました。



BBOで交流

午後には沖縄タイムスの記者から沖縄の歴史や現在の基地問題に関する講演をしていただき、その後感想を含め基地問題について自分達がどう考えているのか、これからどう行動していくかについてグループ討議を行いました。

# 「同じ過ちは繰り返さない」 平和研修特集

関西地本 4月3日～5日  
沖縄平和研修  
ひめゆりの塔への献花  
ひめゆりの塔への献花  
ひめゆりの塔への献花

要員が厳しい中で送り出された職場の仲間、安倍政権は日本を戦争する国にしようとしている。折鶴や色紙から、仲間の温かい気持ちを伝えるために、職場で仲間と話した。夜には沖縄料理を肴に、更にはたしなみで折鶴や色紙から、仲間の温かい気持ちを伝えるために、職場で仲間と話した。

4月17日～18日、関西地本と岡山支部の準備により、恒例の東海・関西・九州合同三地本平和研修を開催しました。今回は開催直前に熊本地震が発生し、被災者の対応などで九州の仲間が統一的な取り組みとなっており、最も近い国です。韓国・北朝鮮は日本にとって最も近い国です。韓国・北朝鮮は日本にとって最も近い国です。

韓国・北朝鮮は日本にとって最も近い国です。韓国・北朝鮮は日本にとって最も近い国です。韓国・北朝鮮は日本にとって最も近い国です。

# 三地本平和研修 岡山県津山 4月17日～18日



参加者全員集合

参加できなかったり、差別が憎しみになり、苦渋の判断の末、戦争になっていくことを定運の開催することとし、あらためて学習しました。関西・東海の仲間18人が、翌日は津山山本町の鉄道館と姫路城を見学し、平和研修を修了しました。来年は東海地方の受け持ちにより開催する予定で、すでに構想が練られています。多くの仲間の参加をお待ちしております。



ガイドの説明に耳を傾ける